

【学校教育目標】

かしこく やさしく たくましく

【学校経営目標】

静岡県教育振興基本計画

- ・「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現
- ・未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現
- ・社会総がかりで取り組む教育の実現

下田市学校教育基本方針

- ・未来に向かってたくましくしなやかに生きる子を育む
- ・下田を感じる、味わう、好きになる
- ・未来について思考する
- ・居場所づくり
- ・資質・能力を育成する
- ・健やかな心身を育成する

子供が通いたい 保護者が通わせたい 地域が誇りに思う 学校

楽しい
嬉しい
ゆめがある

子供の成長への確かな実感
信頼される教職員集団
PTA・愛児の会との連携

地域との積極的な交流
白浜地域学習を進める会、
白浜地域振興協議会との連携

【めざす児童の姿】

やさしく

かしこく

たくましく

- ①自分の思いを伝える子
- ②友達の考えを聞ける子
- ③粘り強く取り組む子

- ①自他の良さを認め合う子
- ②思いやりの心をもって協調して行動する子
- ③よいことに進んで取り組む子

- ① すすんで運動に親しむ子
- ② めあてに向かって取り組む子
- ③ 自分の体に関心を持ち、健康づくりができる子

人権教育の推進



方策

方策

方策

- ①自分の思いを伝える場の設定
 - ・子供に合った教材の工夫
 - ・自分の考えをもつ時間の確保
 - ・お話タイムの活用（朝の会）
- ②かかわりを大事にした授業の推進
 - ・交流の場の設定（ペア・グループ・自由）
 - ・ICT 機器の活用
- ③学びをふり返る時間の確保
 - ・ゴールを明確にした授業
 - ・ふり返りの時間の確保

学びを支える基礎学力の定着
・ぐんぐんタイム、放課後学習室
・定着確認テスト

- ①自分と友達のよさを互いに認め合う雰囲気づくりと場の設定
 - ・「思いやり算数」の設定と視覚化
 - ・掲示黒板の活用
 - ・「しあわせの木」の活用
 - ・人間関係づくりプログラムの活用
- ②思いやりの心をもって協調してして行動する姿の育成
 - ・縦割り活動、全校遊びの設定
 - ・異学年交流の推進
 - ・年1回の授業「道徳」の公開
- ③よいことに進んで取り組む姿勢づくりと価値づけ
 - ・あいさつ運動
 - ・うれしい言葉週間の設定
 - ・ボランティア活動、係活動、委員会活動の充実

- ①様々な運動や遊びができる環境づくり
 - ・体育授業の工夫
 - ・体を動かしたくなる遊び場の設定
- ②めあてと振り返りを大切にする授業
 - ・指導法の共有
 - ・ICT の活用
- ③自分の健康を見つめる場の設定
 - ・保護者と連携した健康チェック週間の実施
 - ・保健教育の充実

学校評価システム・教職員人事評価制度

学校評価（児童・保護者・教職員アンケート）→内部自己評価→第三者評価（学校評議員会）
教職員人事評価（学校経営目標に連動した自己目標設定・目標のオープン化・進捗状況確認・面談など）
行事等アンケートの活用により、保護者・地域の声を積極的に集約